

海老取川防潮堤耐震補強工事（その210）のお知らせ

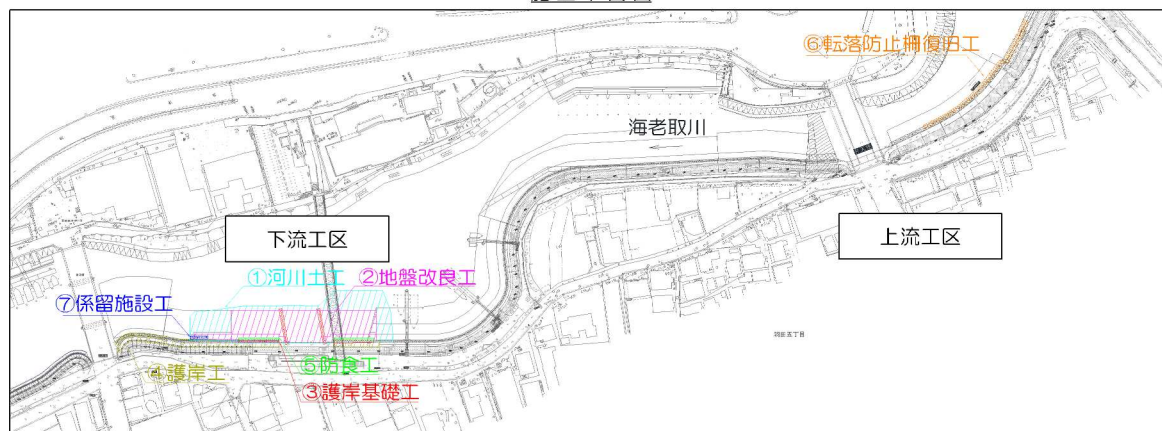
週休2日制確保工事

東京都では東日本大震災を踏まえ、これまで想定してきた地震に加えて、**将来にわたって考えられる最大級の地震**が発生した場合においても、津波等による浸水被害を防ぐことのできる耐震対策を進めています。

本工事では海老取川の河床への地盤改良等による耐震対策事業を行います。

★最大級の地震にも負けない護岸づくり★

施工平面図

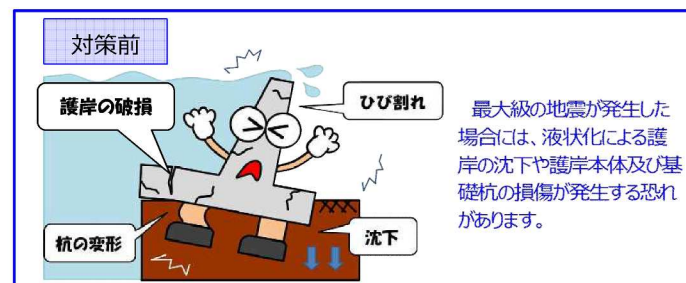
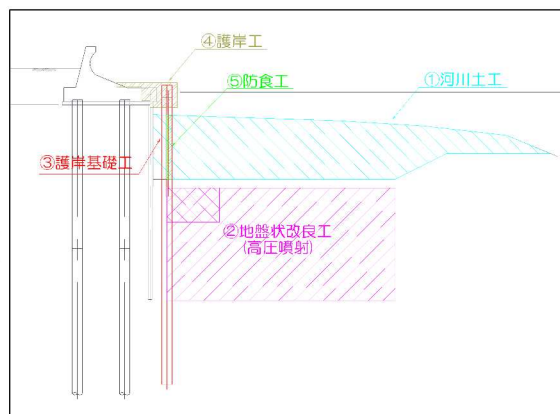


工事概要

工 事 件 名 海老取川防潮堤耐震補強工事（その210）
 工 事 場 所 東京都大田区羽田五丁目地内外1か所
 工 事 期 間 令和6年5月上旬 から 令和7年11月下旬（予定）
 施 工 時 間 8:00 ～ 18:00（原則土日は作業いたしません、気象状況等により変更する場合がございます）
 工 事 概 要 工事施工延長 L=111.3m(下流工区) L=94.1m(上流工区)
 下記の工事を行い、防潮堤の耐震性を向上します。

- | | | |
|------------------------|---------|-----------------------|
| ① 河川土工 | 3,300m3 | ・水中部の土砂を掘削、搬去します |
| ② 地盤改良工(高圧噴射) | 616本 | ・河床の地盤を補強します |
| ③ 護岸基礎工-鋼管矢板圧入φ600 21本 | | ・既設護岸の前面に鋼管杭を圧入し補強します |
| -鋼矢板圧入VL型 | 33枚 | ・既設護岸の前面に鋼矢板を圧入し補強します |
| -鋼矢板圧入VL型 | 58枚 | ・鋼矢板を圧入し、京急線を防護します |
| ④ 護岸工-笠コンクリート | 21.9m | ・既設護岸のコンクリートを厚く補強します |
| -増厚コンクリート | 21.9m | |
| -底板コンクリート | 70.9m | |
| ⑤ 防食工 | 247m2 | ・鋼矢板を被覆防食加工し腐食を防ぎます |
| ⑥ 転落防止柵復旧工 | 72.5m | ・護岸上に転落防止柵を設置します |
| ⑦ 係留施設工 | 1式 | ・鋼管杭を圧入し、係留施設を復旧します |

標準断面図



お気づきの点がありましたら下記へご連絡ください
 C R S 株式会社 現場事務所
 現場代理人 鈴木 友斗
 監理技術者 岡田 俊治
 電話 03-6423-6276

東京都 第二建設事務所 工事第二課
 電話 03-3774-9010



このマークは二次元コードです
 携帯電話で情報が得られます